

富士通の評判

一次情報で検証

SAP キャリアで考える判断軸

● 富士通の 3 事業セグメント

1

サービス事業

SI・コンサル・運用が主軸。Uvance で成長を加速中

2

ハードウェア事業

サーバ・ストレージなどのインフラ製品群

3

ユビキタス事業

PC・デバイスなどエンドユーザー向け製品

● Uvance と業績トレンド



Uvance 売上収益

2025 年度 7,093 億円（前年比 47% 増）



調整後営業利益率

2020 年度 6.0%→2025 年度 15.4% に改善



注目点

減収でも利益率が伸びる構造転換が進行中

● 有価証券報告書で見る給与データ



平均年間給与

1,012 万円（前年比約 9% 増）



平均勤続年数

17.6 年・平均年齢 42.7 歳



注目点

勤続 17.6 年の長さが定着性と高い給与水準を裏付け

● 役職別年収と IT 業界との比較

IT 業界・役職別年収（厚労省統計）



部長級

約 1,213 万円（平均 51.1 歳）



課長級

約 959 万円（平均 48.4 歳）



係長級

約 748 万円（平均 43.0 歳）

富士通の位置づけ



単体平均

1,012 万円で業界上位水準



制度移行

ジョブ型で役割・成果連動へ



職種差

コンサル系と開発系で乖離あり

● Work Life Shift の主要施策



原則テレワーク

コアタイムなしのスーパーフレックス制



ジョブ型人事制度

役割と成果に応じた報酬体系へ移行



注目点

制度は整備済み。運用は部署・案件により差がある

● 「やばい・やめとけ」 3 論点を検証



将来性がない？

Uvance47% 増・利益率 15.4% 改善で実態はポジティブ



給与が上がりにくい？

ジョブ型移行で役割拡大が処遇に反映されやすい仕組み



中途が難しい？

上流経験・専門スキル重視。SAP 人材には強みを示せる環境

3つの指摘はいずれも制度変化と業績データで反論できる内容。

● SAP ・ ERP 領域での立ち位置



モダナイゼーション事業

S/4HANA 移行案件を中心に事業展開



大手 Sier の役割

大規模移行・業種別構築・保守まで一貫対応



注目点

基幹刷新需要の拡大が SAP 人材の機会を広げる

● SAP 人材の年収相場（自社データ）

フリーランス案件



月額単価中央値

130 万円（60 ～ 210 万円の幅）



上流・PL 職

中央値 140 万円前後と高め



単価の決め手

上流経験・マネジメント実績

正社員転職



想定年収中央値

625 万円が中心帯



富士通全体との違い

母集団・粒度が異なる



年収の伸び方

役割・職責の拡大次第

● 正社員 vs フリーランスの比較

正社員

安定と長期キャリア志向

- ・雇用と制度の安定
- ・福利厚生・研修が充実
- ・長期プロジェクトで経験を積みやすい
- ・勤続 17.6 年の定着環境

VS

フリーランス

高単価・裁量重視志向

- ・月額単価中央値 130 万円
- ・案件・働き方を自分で選べる
- ・社会保険・税務は自己管理
- ・収入は案件状況に左右される



判断のポイント

生活設計とリスク許容度で選ぶ軸が決まる

● SAP モジュール別スキル市場需要

1

FI/CO

会計・管理会計領域。需要が安定して継続中

2

MM/SD

購買・販売など業務プロセスに直結するモジュール

3

ABAP

アドオン開発で根強いニーズ。SI 案件で欠かせない

4

BASIS

基盤・運用管理で常に一定の需要がある

5

S/4HANA 移行

刷新案件の増加で最も価値が高まっているスキル

● まとめ | 富士通の評判は一次情報で見極める



有報の平均年収 1,012 万円・勤続 17.6 年が給与水準と定着性を裏付け



Uvance47% 増・利益率 15.4% 改善で「オワコン」評判と実態は乖離



SAP 人材は正社員・フリーランスともに選択肢が広く、スキル棚卸しが次の一手

NEXT ACTION

まずは SAP 案件の無料相談・登録

[SAPフリーランスバンク >](#)

[SAPテンショク >](#)